



横浜台北交流事業 2020年度 都市の連鎖

日程 2021年3月19日[金]、23日[火]、
29日[月]、30日[火]、31日[水]

会場 BankART Temporary
BankART KAIKO
BankART Station

2004年度からBankART1929が継続的に続けてきた、横浜市台北市交換AIR(=台北と横浜の双方のアーティストが横浜市(台北市)で滞在制作(AIR)を行うプログラム)。残念ながら、今年度は、コロナ禍の状況の中、このプログラムは中止ということになった。今年度は代替えのプログラムとして、「都市の連鎖」と称した、これまでの活動の成果を踏まえ、より多角的にこれからの行方を探っていくプログラムを行う。

「台北レジデンスアーティスト鼎談」磯崎道佳×細淵太麻紀×小田井真美(ゲスト)

サンドラム ストリートライブ「台湾の少数民族を巡って」

「台北の創造都市最前線 -場の再生と創造産業・スタートアップ支援-」林 崇傑、鈴木伸治

「台湾料理ワークショップ」講師:高崎継民、コーディネーター:青井亭菲

「^{チョビホテイギ}著微布袋戲人形劇団」チャンチンホイ

映画『台湾、街かどの人形劇』

The Artist Exchange Program Between Taipei and Yokohama 2020

主催:BankART 1929 共催:横浜市文化観光局

2021年3月19日 [金] 18:00~20:00

「台北レジデンスアーティスト鼎談」

磯崎道佳×細淵太麻紀×小田井真美(ゲスト)

会場:BankART KAIKO 定員:30名 料金:300円 要予約



磯崎道佳(いそざきみちよし)|1968年水戸市生まれ。北海道ニセコ町在住。2001年MoMAPS1インターナショナルスタジオプログラム(NY)、2004年横浜かくれんぼ /BankART1929(横浜市)、2014年 台北国際芸術村アーティスト・イン・レジデンス(台北市)、2015年 アートと都市を巡る台北と横浜 / BankART NYK(横浜市)、2017年 いちはらアート×ミックス / 市原市、2019年 野景 A Land of Happiness / 寶藏巖国際芸術村(台北市)。2019年 白晝之夜 Nuit Blanche / 台北市、2020年 世界には塵ひとつない / 苫小牧美術博物館(苫小牧市)など。



細淵太麻紀(ほそぶちたまき)|1971年埼玉県川越市生まれ。多摩美術大学にてグラフィックデザインと写真を学んだ後、1996年より都市をテーマに活動する美術・建築ユニット「PHスタジオ」に参加。2004年、BankART1929の創立に関わり以降企画運営全般に携わる。2017年より「現像」共同主宰。主な展覧会に「photopia / scotopia-東京」(TOKAS本郷/2018)等。2020年、台北国際芸術村にAIR滞在。写真やカメラを「視る」ことのメタファーと捉え、その既視感と違和感の間を往来しながら作品を制作する。



小田井真美(おだいまみ)|1966年 広島市生まれ。npo S-AIR(北海道)、Trans Artists(オランダ)、アーカスプロジェクト(茨城)、VISUAL ARTS FOCUS(フランス)など国内外のAIR事業とその背景に関するリサーチ及び、AIR事業設計・事業運営や創造的活動のための環境整備に多数関わる。現在はアートリサーチセンター、さっぽろ天神山アートスタジオAIRディレクター。

3月29日 [月] 19:00~21:00

「台北の創造都市最前線」

-場の再生と創造産業・スタートアップ支援-

林 崇傑、鈴木伸治 ※ゲストの林崇傑さんはオンラインでの登壇となります。

会場:BankART Temporary 1F 定員:30名 料金:無料 要予約



林 崇傑(リン・チュンチェ)|台北市産業発展局長。中原大学大学院修了後、台北市入庁。都市発展局において、台北市の都市デザインプロジェクト、パブリックアートプロジェクトを手がける。都市更新処においてURS(Urban Regeneration Station:都市再生基地)プロジェクトを立ちあげる。現在は産業発展局長として、創造都市政策のなかでも創造産業・起業支援をリードしている。主な著書に「創造性が都市を変える」(2010)。



鈴木伸治(すずきのぶはる)|横浜市立大学教授。東京大学工学部助手、関東学院大学助教授などを経て、現職。専門は都市デザイン、歴史的環境保全。主な著書に「都市の遺産とまちづくり-アジア大都市の歴史保全」(2017)、「創造性が都市を変える」(2010)。

予約メール: info@bankart1929.com

問い合わせ

TEL: 045-663-2812 info@bankart1929.com

アクセス

BankART Station: 横浜市西区みなとみらい5-1新高島駅B1F

R16 Studio: 横浜市西区桜木町7-48

BankART Temporary: 横浜市中区本町6-50-1 ヨコハマ創造都市センター

BankART KAIKO: 横浜市中区北仲通5-57-2-1F

○横浜市のコロナ感染症対策のガイドラインに沿って行います。

3月23日 [火] 18:00~20:00

サンドラム ストリートライブ

「台湾の少数民族を巡って」

会場:R16スタジオ(高島町)→ 馬車道方面

定員:25名 料金:500円 要予約

参加メンバー:坪内あつし(per)、菜央(dance)、荒井康太(per)、横手ありさ(vo)、善財和也(vo)



SUNDRUM |2014年韓国滞制作 横浜トリエンナーレ、2015年 台北国際芸術村滞在制作、芸術祭に出演 台湾原住民の村を巡り交流、2016年 台湾原住民アーティストとのコラボレーションCD『愛台湾』を発表韓国伝統音楽家とコラボレーションCD作品『KooreaFrontier』を発表、韓国アーティストと瀬戸内国際芸術祭に出演。

A:3月30日 [火] 11:00~13:00、B:30日 [火] 17:30~19:30、

C:31日 [水] 11:00~13:00、D:31日 [水] 17:30~19:30

「台湾料理ワークショップ」

講師:高崎継民、コーディネーター:青井亭菲

会場:BankART Station 定員:10名 料金:500円 要予約



高崎継民(たかさきけいみん)|製菓衛生師。18歳のとき来日。台湾出身パティシエママ。2006年横浜市瀬谷区の自宅兼ショップ、オーダーメイド専門店『お菓子工房 Keimin』をオープン。2009年「かぼちゃチーズ」ケーキが瀬谷ブランドに認定。2020年には「デコレーションケーキ」も瀬谷の逸品に選ばれ、メディアにも数多く取り上げられた。また祖国台湾の味を伝える活動として「台湾家庭料理教室」を開催し、人気を得ている。2020年10月には誰もが気軽にふらっと立ち寄れるおうちカフェ『木いちご』をスタート。



青井亭菲(あおいふえい)|通訳・翻訳。台湾台中に生まれ、1976年台北に移る。1989年来日。1996年神戸芸術工科大学大学院修士課程修了。大阪、神戸、豊川をへて2008年より川崎在住。翻訳書に、青井哲人著『彰化一九〇六:一座城市被烙傷、截断、而後自體再生的故事』(大家出版、2013)がある。映画『台湾、街かどの人形劇』(太秦、2019/原題『紅盒子』楊力州監督、後場画像記録工作有限公司配給、2018)の日本語字幕作成を担当。

3月30日 [火] 13:30~14:30、31日 [水] 13:30~14:30

「著微布袋戲人形劇団」チャンチンホイ

会場:BankART Station 定員:30名 料金:300円 要予約



チャンチンホイ|陳錫煌師匠の日本人孫弟子。1989年北京留学、京劇・北方崑曲を学ぶ。2008年台北にて(弘宛然古典布袋戲團)の団長吳榮昌のもとで布袋戲を学ぶ。2010年日本本土唯一の台湾布袋戲の劇団(著微布袋戲團)を設立。2011年台北にて吳榮昌に正式に弟子入り。2014年より日本を中心に活動を展開。2019年上野公園「台湾プラス2019」オープンセレモニーで陳錫煌師匠による布袋戲の二手を務める。2019年台北大稻埕国際藝術祭にて(不貳偶劇)による『道成』に出演(共同)。

3月30日 [火] 15:00~16:50、31日 [水] 15:00~16:50

映画『台湾、街かどの人形劇』

会場:BankART Station

定員:30名 料金:300円 要予約

2018/台湾/99分
監督:楊力州
配給:株式会社太秦



©Backstage Studio Co., Ltd.